

地震、豪雨、台風…
その災害対策、本当に万全ですか？

企業の災害対応の盲点

～BCPを分解し、本当に機能する備えへ～

近年、日本では線状降水帯による豪雨や地震が相次ぎ、海外でもタイやネパールで大規模洪水が発生するなど、
企業を取り巻く自然災害リスクは高まっています。
また、局地的な豪雨による拠点の孤立やサプライヤーの被災など、「全社BCPを発動するほどではないものの、事業に影響を及ぼす災害」も増えています。そのため、全社対応だけでなく、地域や拠点単位での対応力強化も重要です。
本セミナーでは、防災・初動対応・BCPの基本的な考え方に加え、「全社危機」と「地域・拠点レベルの災害」の捉え方や対応のポイント、実践的な訓練手法について分かりやすく解説します。

第１部　「BCP」を分解して考える実践的災害対策



本セミナーでは、「BCP」という一つの言葉にまとめられがちな防災・初動・事業継続を整理し、
本当に機能する災害対策の考え方をお伝えします。

森下 裕太 氏
株式会社レスキューナウ
営業部

2015年株式会社レスキューナウ入社
危機管理情報配信サービスの提案営業のほか、営業行為を一切せず
助言に徹する「レスキューナウ防災備蓄品無料相談」の立ち上げや
防災訓練のトレーナー、各種防災セミナーなどを担当。

第２部　三井物産・企業リスクプロテクション協議会のご案内

2026 11.18［水］15:30-17:00

対象	経営者・経営層の方 人事・総務部門ご担当者様	定員	200名（先着）
開催形態	オンライン(Zoom)	参加費	無料
申込方法	https://form.k3r.jp/crpp/261118crpp		

詳細・お申込みは、
URL or QRコードより
ご確認ください

主催：三井物産・企業リスクプロテクション協議会



経営層・人事総務様 向け 特別セミナー

BCPを分解して考える実践的災害対策

こんなお困りごとはありませんか？

- BCPが災害時に本当に機能するか分からない
- 防災訓練が形骸化している
- 全社BCPと拠点対応の違いが整理できていない

本セミナーで学べる3つのこと

1. 防災 ― 従業員全員が行う防災手順と訓練方法を学ぶ
2. 初動 ― 防災担当者が行う情報収集の体制、手順、ツール、訓練方法を学ぶ
3. 事業継続 ― 初動で判明した課題を事業継続につなげる考え方を学ぶ

主催　三井物産・企業リスクプロテクション協議会

三井物産をはじめ約500社の企業が加入する会員制の非営利団体で、
会員企業向けに独自の保険包括プログラムやサービスプログラムを提供しています。
また、企業リスクに関わるセミナー・研修・各種イベントの開催、
企業リスクレポートの配信等、プログラム提供に留まらず幅広いサービスを展開しております。

CRPP
Commercial Risk Protection Program

本部：三井物産株式会社 コーポレートディベロップメント本部 企業投資部
事務局(事務受託)：三井物産インシュアランス株式会社

概要・お申し込み方法

2026.11.18 WED
15:30～17:00

お申し込みはコチラ　https://form.k3r.jp/crpp/261118crpp

申込期限　2026年11月13日(金)17:00

対象	経営者・経営層の方 人事・総務部門ご担当者様
定員	200名
参加費	無料
形式	オンライン配信(Zoom)

三井物産・企業リスクプロテクション協議会 事務局
所在地：〒100-0005 東京都 千代田区 丸の内 三丁目4番1号 新国際ビル2階 三井物産インシュアランス(株) 内
https://kyougikai.info/　kyougikaiTKZHI@mitsui.com